

(新)

別紙様式第6-7

貿易代金貸付保険ローン・パーティシペーション承認申請書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者
(保険利用者コード:)

住 所 _____

氏 名 _____ (印)

貿易代金貸付(貸付金債権等)保険約款の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1. 貸付先国又は地域 (事業地国)	
2. 保険証券番号	
3. 保険契約締結日	
4. 保険契約上の 資金貸付の相手方 又は主たる債務者の名称	(ハイヤーコード:)
5. ローン・パーティシペーション契約 参加者	
6. ローン・パーティシペーション 予定金額	
7. ローン・パーティシペーション契約 効力発生予定日	
8. 連絡先	
担当部署名:	
担当者名:	
電話:	
E-mail:	
9. 備 考	

承認証

年 月 日

上記の貿易代金貸付保険ローン・パーティシペーション承認申請は、

<input type="checkbox"/> 申請のとおり承認します。
<input type="checkbox"/> 次の条件を付して承認します。
<input type="checkbox"/> 承認しません。

条件

株式会社日本貿易保険

(旧)

(新 設)

(新)

別紙様式第6-8

貿易代金貸付保険ローン・パーティシペーション終了通知書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者

(保険利用者コード:)

住 所 _____

氏 名 _____ (印)

貿易代金貸付(貸付金債権等)保険約款の規定に基づき、下記のとおり通知します。

記

1. 貸付先国又は地域 (事 業 地 国)	
2. 保 険 証 券 番 号	
3. 保 険 契 約 締 結 日	
4. 保 険 契 約 上 の 資 金 貸 付 の 相 手 方 又は主たる債務者の名称	(ハイヤーコード:)
5. ローン・パーティシペーション契約 参 加 者	
6. ローン・パーティシペーション 対 象 金 額	
7. 承 認 日	
8. ローン・パーティシペーション契約 効 力 発 生 日	
9. 連 絡 先	
担当部署名:	
担当者名:	
電話:	
E-mail:	
10. 備 考	

(旧)

(新 設)

(新)

別紙様式第6-9

貿易代金貸付保険ローン・パーティシペーション内容変更承認申請書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者
(保険利用者コード:)
住 所 _____
氏 名 _____ (印)

貿易代金貸付(貸付金債権等)保険約款の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1. 貸付先国又は地域 (事業地国)	
2. 保険証券番号	
3. 保険契約締結日	
4. 保険契約上の 資金貸付の相手方 又は主たる債務者の名称 (ハイヤーコード:)	
5. ローン・パーティシペーション契約 参加者	
6. ローン・パーティシペーション契約 効力発生日	
7. 変更内容	
8. 変更効力発生予定日	
9. 連絡先	
担当部署名:	
担当者名:	
電話:	
E-mail:	
10. 備考	

承認証

年 月 日

上記の内容変更承認申請は、

申請のとおり承認します。
次の条件を付して承認します。
承認しません。

条件

株式会社日本貿易保険

(旧)

(新設)

貿易代金貸付保険危険・損失発生通知書

株式会社日本貿易保険 御中		年 月 日	
被保険者名		_____	
代表者氏名		印	
住所		_____	
_____		_____	
保険利用者コード		_____	
保険証券番号	_____	米ドル建特約の有無	_____
保険契約締結日	年 月 日		
貿易代金貸付の相手方 又は保証債務に係る 主たる債務者	貸付先国等 又は地域	_____	
	事業地国 又は地域	_____	
保証人	保証国 又は地域	_____	
償還期限	年 月 日	契約通貨	_____
保険事故 該当金額 (契約通貨)	①償還予定額	元本	0
	既償還額	金利	0
	損失発生額	合計	0
	②既償還額		0
③今後の償還予定額		—	0
貸付金債権等の合計 (①+②+③)	0	—	0
事故発生に至った経緯(できるだけ詳細に記載して下さい。)			
連絡先	担当部署名	担当者名	
	E-mail アドレス	電話番号	

NEXI記入欄 受理日: _____ 年 月 日

貿易代金貸付保険危険・損失発生通知書

株式会社日本貿易保険 御中		管理番号 提出日	年 月 日		
被保険者		_____			
住所		_____			
_____		_____			
被保険者名 代表者名 保険利用者コード		印			
下記のとおり通知します。					
1. 通知区分	_____	2. 個別包括区分	_____	3. 証券番号	_____
4. 償還日	_____	5. 事故通番	_____	6. 債務国等	(国名) _____
7. 債務者等	_____	8. 通貨	_____	9. 被保険者	_____
10. 特約事項区分	_____	11. 決済種別	_____	12. 事故事由	_____
13. 決済日レート	_____	14. ページ	_____	15. 支払保証	_____
枝番		契約元本(対外債権ベース)		契約金利(対外債権ベース)	
16. 枝番	_____	17. 償還額	_____	18. 償還額	_____
_____	19. 既償還額	_____	20. 既償還額	_____	_____
	21. 当該償還金額	_____	22. 当該償還金額	_____	_____
	23. 損失発生額	_____	24. 損失発生額	_____	_____
16. 枝番	_____	17. 償還額	_____	18. 償還額	_____
_____	19. 既償還額	_____	20. 既償還額	_____	_____
	21. 当該償還金額	_____	22. 当該償還金額	_____	_____
	23. 損失発生額	_____	24. 損失発生額	_____	_____
16. 枝番	_____	17. 償還額	_____	18. 償還額	_____
_____	19. 既償還額	_____	20. 既償還額	_____	_____
	21. 当該償還金額	_____	22. 当該償還金額	_____	_____
	23. 損失発生額	_____	24. 損失発生額	_____	_____
品名		相手方等の国			
代金貸付の相手方等		_____			
L/C(L/G)発行銀行等		_____			
償還条件		_____			
損失又は危険発生に至った経緯 (出来るだけ詳細に記載してください。)		_____			
連絡先	担当部署名	担当者名	電話番号		
	FAX番号	E-mail			

注:用紙のサイズはA4版とします。

NEXI記入欄 受理日: _____ 年 月 日

(新)

(削除)

(旧)

別紙様式第8 その2

注: 枝番が4以上ある場合のみ記入して下さい。

被保険者
住所

被保険者名 _____ 印
代表者名 _____
保険利用者コード _____

3. 証券番号 _____ 14. ページ _____

枝番	契約元本(対外債権ベース)		契約金利(対外債権ベース)	
16. 枝番	17. 償還額		18. 償還額	
	19. 既償還額		20. 既償還額	
	21. 当該償還金額		22. 当該償還金額	
	23. 損失発生額		24. 損失発生額	
16. 枝番	17. 償還額		18. 償還額	
	19. 既償還額		20. 既償還額	
	21. 当該償還金額		22. 当該償還金額	
	23. 損失発生額		24. 損失発生額	
16. 枝番	17. 償還額		18. 償還額	
	19. 既償還額		20. 既償還額	
	21. 当該償還金額		22. 当該償還金額	
	23. 損失発生額		24. 損失発生額	
16. 枝番	17. 償還額		18. 償還額	
	19. 既償還額		20. 既償還額	
	21. 当該償還金額		22. 当該償還金額	
	23. 損失発生額		24. 損失発生額	
16. 枝番	17. 償還額		18. 償還額	
	19. 既償還額		20. 既償還額	
	21. 当該償還金額		22. 当該償還金額	
	23. 損失発生額		24. 損失発生額	
16. 枝番	17. 償還額		18. 償還額	
	19. 既償還額		20. 既償還額	
	21. 当該償還金額		22. 当該償還金額	
	23. 損失発生額		24. 損失発生額	

注: 用紙のサイズはA4版とします。

貿易代金貸付保険入金通知書

株式会社日本貿易保険 御中				年 月 日	
被保険者名					
代表者氏名				印	
住所					
保険利用者コード					
保険証券番号					
海外事業資金貸付の相手方 又は保証債務に係る 主たる債務者	貸付先国等 又は地域				
	事業地国 又は地域				
償還期日	年 月 日		入金日	年 月 日	
契約通貨					
入金額	元 本	契 約 金 利	延 滞 金 利	合 計	
				0	
未入金残額				0	
入金状況、今後の回収見込み等について					
連絡先	担当部署名			担当者名	
	E-mail アドレス			電話番号	

NEXI記入欄 受理日: 年 月 日

貿易代金貸付保険入金通知書

株式会社日本貿易保険 御中				管理番号	
				提出日	年 月 日
				被保険者	
				住所	
				被保険者名 代表者名	印
				保険利用者コード	
下記のとおり通知します。					
1. 個別包括区分		2. 証券番号			
3. 償還日		4. 事故通番		5. 通貨	
6. 被保険者		7. 入金日			
8. 入金事由		9. 付保終了ステータス			
10. 入金額(契約元本)					
11. 入金額(契約金利)					
12. 入金額(延滞利息)					
13. リスク管理番号	分類-国-次数-区分-通貨-被保険者--連番号-枝番				
14. リスク償還日		15. リスク入金額(リスク元本)			
16. リスク入金額(リスク金利)		17. リスク入金額(リスク延滞金利)			
未入金額の状況(対外債権ベース)					
18. 未入金額(契約元本)		19. 未入金額(契約金利)			
20. 償還国等	(国名)	21. 相手方等の国		(国名)	
22. 決済種別		23. 債務者の氏名・住所			
				バイヤーコード	
24. 代金貸付の相手方等の氏名・住所					
				バイヤーコード	
25. 今後の回収見込等の特記事項 (出来るだけ詳細に記載して下さい。)					
リファレンス番号		担当者名			
旧リスク管理番号		電話番号			
E-mail		FAX番号			

NEXI記入欄 受理日: 年 月 日

注:用紙のサイズはA4版とします。

貿易代金貸付保険保険金請求書

株式会社日本貿易保険 御中

提出日 年 月 日

請求者名 _____ 印
 代表者氏名 _____
 住所 _____
 保険利用者コード _____

本書及び保険金請求経緯書(以下「保険金請求書等」)の内容が事実と相違ないことを確認し、保険金を請求します。
 また、保険金の支払いを受けた場合は、保険金請求書等の内容が事実と相違がある場合等であって、約款上の免責事由又は保険金返還事由に該当することが判明したときには、直ちに保険金を株式会社日本貿易保険に返還することを確約します。

保険金請求額: _____

損失計算書

保険証券番号	
債務者	
償還期限	
事故事由	
被保険者名 (請求者と異なる場合)	

契約通貨	貸付金債権等の元本	貸付金債権等の利子
① 回収することができない貸付金等の額		
② 損失防止軽減義務の履行により取得した金額		
③ ②のために要した費用又は要すべき費用		
④ 損失額(① - (② - ③))		
⑤ その他控除すべき金額		
⑥ てん補責任額(④ - ⑤)	\$0.00	\$0.00
⑦ 換算率		
⑧ 損失額(円) 元本・利子別	¥0	¥0
⑨ ⑥ × ⑦ 元本・利子合算	¥0	
⑩ 付保率		
⑪ 保険証券記載の保険金額		
⑫ 保険金請求額(⑨ × ⑩)	¥0	

※米ドル建保険特約付帯の場合:⑦⑧⑨の記入は不要、⑪⑫は米ドル建ての金額を記入してください。
 ⑫保険金請求額は、元本と利子を合算した金額に付保率を乗じてください。

連絡先	担当部署名	担当者名
	E-mail アドレス	電話番号
振込先	銀行名	本支店名
	預金種別	口座番号
	口座名義	

NEXI記入欄 受理日: 年 月 日

貿易代金貸付保険保険金請求書

株式会社日本貿易保険 御中

管理番号 _____
 提出日 年 月 日

請求者 _____
 住所 _____

請求者名 _____ 印
 代表者名 _____
 保険利用者コード _____

請	1. 個別包括区分		2. 証券番号	
	3. 償還日		4. 事故通番	
	5. 分割請求番号		6. 償還国	
	7. 通貨		8. 被保険者	
	9. 請求者		10. 委任状有無	
	11. 事故事由		12. 付保率	
	13. 換算レート		14. 未償還額(元本) ※対外債権ベース	
	15. 未償還額(金利) ※対外債権ベース		16. 控除額(元本) ※対外債権ベース	
	17. 控除額(金利) ※対外債権ベース		18. 損失額(元本) ※対外債権ベース	
	19. 損失額(金利) ※対外債権ベース		20. 損失額(元本) ※付保建値ベース	
	21. 損失額(金利) ※付保建値ベース		22. 損失防止軽減費用	
求	23. 保険金請求額			
	24. 他の保険の有無			

備	連絡先	担当部署名	担当者名
	電話番号	FAX番号	E-mail
考	振込先	銀行名	本支店名
	預金種別	口座番号	
	口座名義		

注:用紙のサイズはA4版とします。

NEXI記入欄 受理日: 年 月 日

貿易代金貸付保険保険金請求経緯書

年 月 日

請求者住所: _____

代表者氏名: _____ 印

証券番号: _____

1. 保険金請求に至る経緯	※ 日本貿易保険チェック欄 <input type="checkbox"/>
2. 保証等の有無及び行使状況 (代金貸付の相手方等、保証人等から被保険者、質権者等が受領している現金・保証・担保の有無及びその内容並びに行使の状況)	
現金、保証又は担保: <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有の場合、その内容及び担保権等の行使の状況:	<input type="checkbox"/>
3. 貸付契約等の内容	
貸付契約の内容変更の有無: <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有の場合、その内容及び保険契約の内容:	<input type="checkbox"/>
4. 今後の回収見込	<input type="checkbox"/>
5. 延滞利息請求の有無	
請求: <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 無の場合、その理由:	<input type="checkbox"/>

(注1) 該当箇所について漏れなく記載ください。必要に応じ欄を拡大してご記入ください。
記入内容が多い場合は、別紙にてご提出いただいても結構です。

(注2) 上記について、日本貿易保険から追加資料の提出を求めますので、予めご了承ください。

NEXI記入欄 受理日: _____ 年 月 日

貿易代金貸付保険保険金請求経緯書

請求者住所: _____

請求者名: _____ 印

証券番号: _____

1. 保険金請求に至る経緯	※ 日本貿易保険チェック欄 <input type="checkbox"/>
2. 保証等の有無及び行使状況 (代金貸付の相手方等、保証人等から被保険者、質権者等が受領している現金・保証・担保の有無及びその内容並びに行使の状況)	
現金、保証又は担保: <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有の場合、その内容及び担保権等の行使の状況:	<input type="checkbox"/>
3. 当該貸付契約等の履行に関し、代金貸付の相手方等が行っているクレーム(契約義務不履行等)の有無及びその内容と対応状況	
クレーム: <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有の場合、その内容及び対応状況:	<input type="checkbox"/>
4. 保険契約等の確認	
①貸付契約締結日: ②保険契約申込日: ③危険・損失発生通知日: ④貸付契約の内容変更の有無: ⑤貿易代金貸付の相手方との資本関係及び取締役等の派遣の有無:	<input type="checkbox"/>
5. 今後の回収の見込み	<input type="checkbox"/>
6. 延滞利息請求の有無	
請求: <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 無の場合、その理由:	<input type="checkbox"/>

(注1) 該当箇所について漏れなく記載ください。必要に応じ欄を拡大してご記入ください。
記入内容が多い場合は、別紙にてご提出いただいても結構です。

(注2) 上記について、日本貿易保険から追加資料の提出を求めますので、予めご了承ください。

〈日本貿易保険 記載欄〉
填補責任: 有 無

填補事由: _____

支払保険金額: _____

(新)

(削除)

(旧)

別紙様式第16

貿易代金貸付保険時効中断承認申請書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

申請者

住所

氏名

印

保険利用者コード:

下記のとおり申請します。

記

保険証券番号			
保険契約締結日	年 月 日	保険の種類	
被保険者 (申請者と異なる場合に記入)	住所: 氏名:		
事故確定日	年 月 日		
保険金請求額			
備考	(連絡先)		

承認証

年 月 日

上記の貿易代金貸付保険時効中断承認申請は、申請のとおり承認します。

株式会社日本貿易保険

(新)

別紙様式第16

貿易代金貸付保険損失発生確認申請書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者(保険利用者コード:)

住所

氏名 印

下記のとおり申請します。

記

保険証券番号			
保険契約締結日	年 月 日	保険の種類	
事故事由	(事故事由コード:)		
確認を求める理由			
当該損失に係る償還期限			
備考	(連絡先)		

確認証

年 月 日

上記の貿易代金貸付保険損失発生確認申請は、

申請のとおり確認します。
確認しません。

株式会社日本貿易保険

(旧)

別紙様式第17

貿易代金貸付保険損失発生確認申請書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者(保険利用者コード:)

住所

氏名 印

下記のとおり申請します。

保険証券番号			
保険契約締結日	年 月 日	保険の種類	
事故事由	(事故事由コード:)		
確認を求める理由			
当該損失に係る償還期限			
備考	(連絡先)		

確認証

年 月 日

上記の貿易代金貸付保険損失発生確認申請は、

申請のとおり確認します。
確認しません。

株式会社日本貿易保険

貿易代金貸付保険回収義務終了認定申請書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者(保険利用者コード:)

住所 _____

氏名 _____ 印

下記のとおり申請します。

記

1. 保険契約の内容

(1) 保 険 証 券 番 号			
(2) 保 険 契 約 締 結 日	年 月 日	保 険 の 種 類	
(3) 代 金 貸 付 の 相 手 方 又は保証契約の相手方	(ハイヤーコード:)	相手方の所在国 (国コード:)	
(4) 貸 付 金 等 を 償 還 す る 者 又は保証債務に係る主たる債務者	(ハイヤーコード:)	償還国又は主たる債務者の所在国 (国コード:)	
(5) 保 証 人	(ハイヤーコード:)	保証国 (国コード:)	
(6) 通 貨	(通貨コード:)		
(7) 償 還 期 限			
(8) 事 故 事 由	(事件事由コード:)		
(9) 保 険 金 請 求 日	年 月 日		
(10) 保 険 金 受 領 日 及 び 保 険 金 受 領 額			
(11) 損 失 額 ※ 対 外 債 権 ベース			
(12) 損 失 額 ※ 付 保 建 値 ベース			
(13) 既 回 収 額	元 本		延 滞 利 息
	利 息		
	合 計		
(14) 未 回 収 額	元 本		延 滞 利 息
	利 息		
	合 計		
(15) 既 支 出 回 収 費 用			
(16) 備 考	(連絡先)		

2. 回収義務の履行状況の概要(回収義務の履行状況の概要を別紙に記載し添付してください。)

3. 回収義務の終了認定申請を行う理由(当該理由を証する書類を必ず添付してください。)

注1: (3)の相手方及び(4)に該当するものが同一である複数の債権について、申請をまとめて行う場合には、以下の項目につき別紙に記載の上ご提出いただくことも可能です。

(7)償還期限、(9)保険金請求日、(10)保険金受領日及び保険金受領額

注2: (11)~(14)の欄については、当該項目に係る金額が外貨建ての場合は、それぞれ当該通貨で記入してください。

貿易代金貸付保険回収義務終了認定申請書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者(保険利用者コード:)

住所 _____

氏名 _____ 印

下記のとおり申請します。

記

1. 保険契約の内容

(1) 保 険 証 券 番 号			
(2) 保 険 契 約 締 結 日	年 月 日	保 険 の 種 類	
(3) 代 金 貸 付 の 相 手 方 又は保証契約の相手方	(ハイヤーコード:)	相手方の所在国 (国コード:)	
(4) 貸 付 金 等 を 償 還 す る 者 又は保証債務に係る主たる債務者	(ハイヤーコード:)	償還国又は主たる債務者の所在国 (国コード:)	
(5) 保 証 人	(ハイヤーコード:)	保証国 (国コード:)	
(6) 通 貨	(通貨コード:)		
(7) 償 還 期 限			
(8) 事 故 事 由	(事件事由コード:)		
(9) 保 険 金 請 求 日	年 月 日		
(10) 保 険 金 受 領 日 及 び 保 険 金 受 領 額			
(11) 損 失 額 ※ 対 外 債 権 ベース			
(12) 損 失 額 ※ 付 保 建 値 ベース			
(13) 既 回 収 額	元 本		延 滞 利 息
	利 息		
	合 計		
(14) 未 回 収 額	元 本		延 滞 利 息
	利 息		
	合 計		
(15) 既 支 出 回 収 費 用			
(16) 備 考	(連絡先)		

2. 回収義務の履行状況の概要(回収義務の履行状況の概要を別紙に記載し添付してください。)

3. 回収義務の終了認定申請を行う理由(当該理由を証する書類を必ず添付してください。)

注1: (3)の相手方及び(4)に該当するものが同一である複数の債権について、申請をまとめて行う場合には、以下の項目につき別紙に記載の上ご提出いただくことも可能です。

(7)償還期限、(9)保険金請求日、(10)保険金受領日及び保険金受領額

注2: (11)~(14)の欄については、当該項目に係る金額が外貨建ての場合は、それぞれ当該通貨で記入してください。

別紙様式第18

(新)

貿易代金貸付保険回収義務履行状況報告書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者(保険利用者コード:)
住所
氏名 印

下記のとおり報告します。

記

1. 保険契約の内容

(1) 保険証券番号			
(2) 保険契約締結日	年 月 日	保険の種類	
(3) 代金貸付の相手方 又は保証契約の相手方	(ハイヤーコード:)	相手方の所在国 (国コード:)	
(4) 貸付金等を償還する者又は保証債務に係る主たる債務者	(ハイヤーコード:)	償還国又は主たる債務者の所在国 (国コード:)	
(5) 保証人	(ハイヤーコード:)	保証国 (国コード:)	
(6) 通貨	(通貨コード:)		
(7) 償還期限			
(8) 事故事由	(事故事由コード:)		
(9) 保険金請求日	年 月 日		
(10) 保険金受領日及び 保険金受領額			
(11) 損失額 ※対外債権ベース			
(12) 損失額 ※付保建値ベース			
(13) 既回収額	元本		延滞利息
	利息		
	合計		
(14) 未回収額	元本		延滞利息
	利息		
	合計		
(15) 既支出回収費用			
(16) 前回の履行状況報告日	年 月 日		
(17) 備考	(連絡先)		

2. 回収義務の履行状況又は回収に関する状況の変化の概要(履行状況コード:)
(関連資料をできるだけ添付してください。)

3. 今後の回収見込み

注1:(3)の相手方及び(4)に該当する者が共に同一である複数の債権について、申請をまとめて行う場合には、以下の項目につき別紙に記載の上ご提出いただくことも可能です。

(7)償還期限、(9)保険金請求日、(10)保険金受領日及び保険金受領額
ただし、(10)の欄については、保険金受領前の場合は、記入不要です。

注2:(11)~(14)の欄については、当該項目にかかる金額が外貨建ての場合は、それぞれ当該通貨で記入してください。

2020年10月1日更新

別紙様式第19

(旧)

貿易代金貸付保険回収義務履行状況報告書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者(保険利用者コード:)
住所
氏名 印

下記のとおり報告します。

記

1. 保険契約の内容

(1) 保険証券番号			
(2) 保険契約締結日	年 月 日	保険の種類	
(3) 代金貸付の相手方 又は保証契約の相手方	(ハイヤーコード:)	相手方の所在国 (国コード:)	
(4) 貸付金等を償還する者又は保証債務に係る主たる債務者	(ハイヤーコード:)	償還国又は主たる債務者の所在国 (国コード:)	
(5) 保証人	(ハイヤーコード:)	保証国 (国コード:)	
(6) 通貨	(通貨コード:)		
(7) 償還期限			
(8) 事故事由	(事故事由コード:)		
(9) 保険金請求日	年 月 日		
(10) 保険金受領日及び 保険金受領額			
(11) 損失額 ※対外債権ベース			
(12) 損失額 ※付保建値ベース			
(13) 既回収額	元本		延滞利息
	利息		
	合計		
(14) 未回収額	元本		延滞利息
	利息		
	合計		
(15) 既支出回収費用			
(16) 前回の履行状況報告日	年 月 日		
(17) 備考	(連絡先)		

2. 回収義務の履行状況又は回収に関する状況の変化の概要(履行状況コード:)
(関連資料をできるだけ添付してください。)

3. 今後の回収見込み

注1:(3)の相手方及び(4)に該当する者が共に同一である複数の債権について、申請をまとめて行う場合には、以下の項目につき別紙に記載の上ご提出いただくことも可能です。

(7)償還期限、(9)保険金請求日、(10)保険金受領日及び保険金受領額
ただし、(10)の欄については、保険金受領前の場合は、記入不要です。

注2:(11)~(14)の欄については、当該項目にかかる金額が外貨建ての場合は、それぞれ当該通貨で記入してください。

2017年4月1日更新

別紙様式第19

(新)

貿易代金貸付保険回収金納付通知書

株式会社日本貿易保険 御中

年 月 日

被保険者（保険利用者コード： ）
 （納付者コード： ）
 住所
 氏名 印

下記のとおり通知します。

記

保険証券番号		償還期限	年 月 日
事故通番		回収日	年 月 日
保険契約締結日	年 月 日	事故事由 (事件事由コード：)	
保険金受領日	年 月 日		
保険金受領額	(1)	表示通貨	(通貨コード：)
約款第4条の損失額 (建値ベース)	(2)	控除利息充当額	(3)
貸付金等を償還する者又は保証債務に係る主たる債務者	(ハ`イヤ-コード：)	償還国又は主たる債務者の所在国 (国コード：)	
回収額(契約元本)	回収額(契約金利)	回収額(延滞利息)	回収事由コード
(4)	(5)	(6)	
			回収計画 有・無
回収総額(4)+(5)+(6)	回収費用の有無	回収費用額	回収納付額[(7)-(8)]×(1)/(2)-(3)
(7)	有・無	(8)	(9)
本通知の遅れによる違約金		最終回収金納付額(9)+(10)	
(10)			
具体的な回収の経緯及び今後の回収見込み			
別添書類(様式自由)にて詳細をご説明ください。また、本件回収の関連書類、合意書、返済計画表等がある場合には併せて添付してください。ただし、既にご提出いただいている場合は、その旨明記していただくだけで結構です。			
備考	担当部署名： 担当者名： 電話番号：		

注1：納付者コードは、被保険者コードと異なる場合のみ記入してください。

注2：(1)~(10)及び最終回収納付額は、表示通貨で記載してください。
 (金額の頭に当該通貨の略号を明記してください。)

なお、換算の必要があるときは、約款(貸付金債権等)第33条又は約款(保証債務)第31条の規定によるものとし、換算を証する書類を合わせて提出してください。

別紙様式第20

(旧)

貿易代金貸付保険回収金納付通知書

株式会社日本貿易保険 御中

年 月 日

被保険者（保険利用者コード： ）
 （納付者コード： ）
 住所
 氏名 印

下記のとおり通知します。

記

保険証券番号		償還期限	年 月 日
事故通番		回収日	年 月 日
保険契約締結日	年 月 日	事故事由 (事件事由コード：)	
保険金受領日	年 月 日		
保険金受領額	(1)	表示通貨	(通貨コード：)
約款第4条の損失額 (建値ベース)	(2)	控除利息充当額	(3)
貸付金等を償還する者又は保証債務に係る主たる債務者	(ハ`イヤ-コード：)	償還国又は主たる債務者の所在国 (国コード：)	
回収額(契約元本)	回収額(契約金利)	回収額(延滞利息)	回収事由コード
(4)	(5)	(6)	
			回収計画 有・無
回収総額(4)+(5)+(6)	回収費用の有無	回収費用額	回収納付額[(7)-(8)]×(1)/(2)-(3)
(7)	有・無	(8)	(9)
本通知の遅れによる違約金		最終回収金納付額(9)+(10)	
(10)			
具体的な回収の経緯及び今後の回収見込み			
別添書類(様式自由)にて詳細をご説明ください。また、本件回収の関連書類、合意書、返済計画表等がある場合には併せて添付してください。ただし、既にご提出いただいている場合は、その旨明記していただくだけで結構です。			
備考	担当部署名： 担当者名： 電話番号：		

注1：納付者コードは、被保険者コードと異なる場合のみ記入してください。

注2：(1)~(10)及び最終回収納付額は、表示通貨で記載してください。
 (金額の頭に当該通貨の略号を明記してください。)

なお、換算の必要があるときは、約款(貸付金債権等)第33条又は約款(保証債務)第31条の規定によるものとし、換算を証する書類を合わせて提出してください。

(新)

別紙様式第20

貿易代金貸付保険回収費用負担請求書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

負担請求者
住所
氏名 印
保険利用者コード

下記のとおり請求します。

記

保 険 証 券 番				
保 険 契 約 締 結 日	年 月 日	保 険 の 種 類		
被 保 険 者 (請求者と異なる場合に記入)	住所: 氏名:			
通 貨	(通貨コード:)			
貸付金等を償還する者又は保証債務に係る主たる債務者	(バイヤーコード:)	償還国又は主たる債務者の所在国	(国コード:)	
事 故 事 由	(事件事由コード:)			
償 還 期 限				
保 険 金 支 払 日	年 月 日			
回 収 金 納 付 日 (又は予定日)	年 月 日			
回 収 金 納 付 額 (又は予定額)				
費用負担請求額	(※)			
(内訳)				
項 目	通 貨	金 額	換 算 率	費 用 負 担 額 (※)
(※)米ドル建保険特約付帯の場合は米ドル、その他の場合は日本円で記入して下さい。				
連 絡 先	担当部署名: 担当者名: 電話番号:			
振 込 先	銀行名: 預金種目:普通・当座 口座名義:	本支店名: 口座番号:		

(旧)

別紙様式第21

貿易代金貸付保険回収費用負担請求書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

負担請求者
住所
氏名 印
保険利用者コード

下記のとおり請求します。

記

保 険 証 券 番				
保 険 契 約 締 結 日	年 月 日	保 険 の 種 類		
被 保 険 者 (請求者と異なる場合に記入)	住所: 氏名:			
通 貨	(通貨コード:)			
貸付金等を償還する者又は保証債務に係る主たる債務者	(バイヤーコード:)	償還国又は主たる債務者の所在国	(国コード:)	
事 故 事 由	(事件事由コード:)			
償 還 期 限				
保 険 金 支 払 日	年 月 日			
回 収 金 納 付 日 (又は予定日)	年 月 日			
回 収 金 納 付 額 (又は予定額)				
費用負担請求額	(※)			
(内訳)				
項 目	通 貨	金 額	換 算 率	費 用 負 担 額 (※)
(※)米ドル建保険特約付帯の場合は米ドル、その他の場合は日本円で記入して下さい。				
連 絡 先	担当部署名: 担当者名: 電話番号:			
振 込 先	銀行名: 預金種目:普通・当座 口座名義:	本支店名: 口座番号:		

(新)

別紙様式第21-1

貿易代金貸付保険権利行使等委任状

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者(保険利用者コード:)
住所
氏名 印

当社は、別紙に記載する債権(以下「当該債権」という。)について、以下の内容に合意の上、貿易代金貸付(貸付金債権等)保険約款(以下「約款(貸付金債権等)」という。)又は貿易代金貸付(保証債務)保険約款(以下「約款(保証債務)」という。)の規定に基づき、日本貿易保険に当該債権の回収に係る権利行使等を委任し、以後自らは一切の権利行使等を行わないことをここに確認します。

(回収に要した費用の負担)

- 1. 被保険者は、権利行使等の委任後、日本貿易保険が回収のために要した費用について、取得した金額を限度として負担する。

(回収金の配分)

- 2. 日本貿易保険は、当該債権について回収した金額があったときは、次の金額を遅滞なく被保険者に配分することとする。

(回収金額-A) x [1 - (支払保険金額 / (約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額))] + B

Aは、日本貿易保険が回収のために要した費用

Bは、約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に償還期限の翌日から保険金支払日(回収が保険金の支払を受けた日以前の場合には、当該回収のあった日)までの期間に応じ貿易保険共通運用規程に定める利率を乗じて得た額から保険金請求日までに回収した延滞利息(保険金請求までに回収した元本に係る延滞利息を除く。)を除いた額に支払った保険金の額の約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に対する割合を乗じて得た金額から既に被保険者に充当した金額を除いた金額又は回収した金額からAを除いた金額に支払った保険金の額の約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に対する割合を乗じて得た金額のいずれか少ない金額

(返済計画の変更)

- 3. 被保険者は、日本貿易保険が自らの判断に基づき当該債権に係る償還条件等について変更を加えること又は国際約束に基づく債務救済措置その他のやむを得ない事由により当該債権を放棄することについて同意し、当該権限を日本貿易保険に付与する。

(回収に係る権利行使の復委任)

- 4. 日本貿易保険は、被保険者から委任された当該債権の権利行使の権限を第三者に委任することができる。当該委任を受けた第三者の権利行使については、上記1及び2の規定を準用する。

(権利行使等の委任の解除)

- 5. (1)被保険者の責めに帰すべき事由により当該債権に係る金額の全部又は一部が返済されない場合、日本貿易保険は、約款(貸付金債権等)又は約款(保証債務)の規定に基づく権利行使等の委任を解除することができる。

(旧)

別紙様式第22-1

貿易代金貸付保険権利行使等委任状

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者(保険利用者コード:)
住所
氏名 印

当社は、別紙に記載する債権(以下「当該債権」という。)について、以下の内容に合意の上、貿易代金貸付(貸付金債権等)保険約款(以下「約款(貸付金債権等)」という。)又は貿易代金貸付(保証債務)保険約款(以下「約款(保証債務)」という。)の規定に基づき、日本貿易保険に当該債権の回収に係る権利行使等を委任し、以後自らは一切の権利行使等を行わないことをここに確認します。

(回収に要した費用の負担)

- 1. 被保険者は、権利行使等の委任後、日本貿易保険が回収のために要した費用について、取得した金額を限度として負担する。

(回収金の配分)

- 2. 日本貿易保険は、当該債権について回収した金額があったときは、次の金額を遅滞なく被保険者に配分することとする。

(回収金額-A) x [1 - (支払保険金額 / (約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額))] + B

Aは、日本貿易保険が回収のために要した費用

Bは、約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に償還期限の翌日から保険金支払日(回収が保険金の支払を受けた日以前の場合には、当該回収のあった日)までの期間に応じ貿易保険共通運用規程に定める利率を乗じて得た額から保険金請求日までに回収した延滞利息(保険金請求までに回収した元本に係る延滞利息を除く。)を除いた額に支払った保険金の額の約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に対する割合を乗じて得た金額から既に被保険者に充当した金額を除いた金額又は回収した金額からAを除いた金額に支払った保険金の額の約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に対する割合を乗じて得た金額のいずれか少ない金額

(返済計画の変更)

- 3. 被保険者は、日本貿易保険が自らの判断に基づき当該債権に係る償還条件等について変更を加えること又は国際約束に基づく債務救済措置その他のやむを得ない事由により当該債権を放棄することについて同意し、当該権限を日本貿易保険に付与する。

(回収に係る権利行使の復委任)

- 4. 日本貿易保険は、被保険者から委任された当該債権の権利行使の権限を第三者に委任することができる。当該委任を受けた第三者の権利行使については、上記1及び2の規定を準用する。

(権利行使等の委任の解除)

- 5. (1)被保険者の責めに帰すべき事由により当該債権に係る金額の全部又は一部が返済されない場合、日本貿易保険は、約款(貸付金債権等)又は約款(保証債務)の規定に基づく権利行使等の委任を解除することができる。

(新)

(2) 上記(1)の場合、被保険者は、約款(貸付金債権等)又は約款(保証債務)の規定に基づき当該債権又は損害賠償金、違約金その他これらに類する金銭の回収に努めなければならない。

(その他)

6. (1) 日本貿易保険は、権利行使等の委任の内容に関して影響を及ぼす事情の変更があったときは、被保険者に対して権利行使等の委任の内容の変更を申し込むことができる。

(2) 被保険者は、上記(1)の申込みがあったときは、正当な事由がない限り、これに応じるものとする。

(注1)

2の算式中、支払保険金額は、損失防止軽減費用が含まれている場合、当該費用を除いた金額とする。また、表示通貨が外貨の場合は、(当該費用控除後の)支払保険金額を保険金支払時に適用したレートで表示通貨に換算した「建値換算支払額」を用いる。

(注2)

同算式中、約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額は、建値ベースで計算する。また、付保損失額が対外損失額と異なる場合は、対外損失額を用いる。(回収金の配分の計算では、基本的に「代位比率」を用いる。ただし、B(控除利息充当予定額)の計算では、「てん補率」を用いる。)

- ・「付保損失額」…保険契約上の損失額
- ・「対外損失額」…輸出契約等上の建値損失額
- ・「代位比率」=支払保険金額(建値換算支払額)／対外損失額
- ・「てん補率」=支払保険金額(建値換算支払額)／付保損失額(建値ベース)

(旧)

(2) 上記(1)の場合、被保険者は、約款(貸付金債権等)又は約款(保証債務)の規定に基づき当該債権又は損害賠償金、違約金その他これらに類する金銭の回収に努めなければならない。

(その他)

6. (1) 日本貿易保険は、権利行使等の委任の内容に関して影響を及ぼす事情の変更があったときは、被保険者に対して権利行使等の委任の内容の変更を申し込むことができる。

(2) 被保険者は、上記(1)の申込みがあったときは、正当な事由がない限り、これに応じるものとする。

(注1)

2の算式中、支払保険金額は、損失防止軽減費用が含まれている場合、当該費用を除いた金額とする。また、表示通貨が外貨の場合は、(当該費用控除後の)支払保険金額を保険金支払時に適用したレートで表示通貨に換算した「建値換算支払額」を用いる。

(注2)

同算式中、約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額は、建値ベースで計算する。また、付保損失額が対外損失額と異なる場合は、対外損失額を用いる。(回収金の配分の計算では、基本的に「代位比率」を用いる。ただし、B(控除利息充当予定額)の計算では、「てん補率」を用いる。)

- ・「付保損失額」…保険契約上の損失額
- ・「対外損失額」…輸出契約等上の建値損失額
- ・「代位比率」=支払保険金額(建値換算支払額)／対外損失額
- ・「てん補率」=支払保険金額(建値換算支払額)／付保損失額(建値ベース)

(新)

別紙様式第21-2

貿易代金貸付保険権利行使等委任状(サービサー回収用)

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者(保険利用者コード:)
住所
氏名 印

当社は、別紙に記載する債権(以下「当該債権」という。)について、以下の内容に合意の上、貿易代金貸付(貸付金債権等)保険約款(以下「約款(貸付金債権等)」という。)又は貿易代金貸付(保証債務)保険約款(以下「約款(保証債務)」という。)の規定に基づき、日本貿易保険が委任する回収業者による回収を行うため、日本貿易保険に当該債権の回収に係る権利行使等を委任(以下「権利行使等の委任」という。)し、以後自らは一切の権利行使等を行わないことをここに確認します。

(回収に係る権利行使の復委任)

- 1. 日本貿易保険は、被保険者から委任された当該債権の権利行使の権限を第三者に委任することができる。

(回収に係る被保険者の協力)

- 2. (1) 被保険者は、権利行使等の委任後、日本貿易保険の指示があった場合は、遅滞なく債務者に対して権利行使等の委任を行った旨(日本貿易保険が上記1の規定に基づき第三者に委任する旨を含む。)を通知するものとする。
(2) 上記(1)の場合の他、被保険者は、権利行使等の委任後、日本貿易保険の指示があった場合は、日本貿易保険又は上記1の規定により日本貿易保険から委任を受けた第三者(以下「回収業者」という。)が行う回収に協力しなければならない。

(回収に要した費用の負担)

- 3. 被保険者は、権利行使等の委任後、日本貿易保険又は回収業者が回収のために要した費用について、取得した金額を限度として負担する。

(回収金の配分)

- 4. 日本貿易保険は、権利行使等の委任後日本貿易保険又は回収業者が当該債権について回収した金額があったときは、次の金額を遅滞なく被保険者に配分することとする。

(回収金額-A) x (1 - (支払保険金額 / (約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額))) + B

Aは、日本貿易保険が回収のために要した費用

Bは、約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に償還期限の翌日から保険金支払日(回収が保険金の支払を受けた日以前の場合には、当該回収のあった日)までの期間に応じ貿易保険共通運用規程に定める利率を乗じて得た額から保険金請求日までに回収した延滞利息(保険金請求までに回収した元本に係る延滞利息を除く。)を除いた額に支払った保険金の額の約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に対する割合を乗じて得た金額から既に被保険者に充当した金額を除いた金額又は回収した金額からAを除いた金額に支払った保険金の額の約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に対する割合を乗じて得た金額のいずれか少ない金額

(旧)

別紙様式第22-2

貿易代金貸付保険権利行使等委任状(サービサー回収用)

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者(保険利用者コード:)
住所
氏名 印

当社は、別紙に記載する債権(以下「当該債権」という。)について、以下の内容に合意の上、貿易代金貸付(貸付金債権等)保険約款(以下「約款(貸付金債権等)」という。)又は貿易代金貸付(保証債務)保険約款(以下「約款(保証債務)」という。)の規定に基づき、日本貿易保険が委任する回収業者による回収を行うため、日本貿易保険に当該債権の回収に係る権利行使等を委任(以下「権利行使等の委任」という。)し、以後自らは一切の権利行使等を行わないことをここに確認します。

(回収に係る権利行使の復委任)

- 1. 日本貿易保険は、被保険者から委任された当該債権の権利行使の権限を第三者に委任することができる。

(回収に係る被保険者の協力)

- 2. (1) 被保険者は、権利行使等の委任後、日本貿易保険の指示があった場合は、遅滞なく債務者に対して権利行使等の委任を行った旨(日本貿易保険が上記1の規定に基づき第三者に委任する旨を含む。)を通知するものとする。
(2) 上記(1)の場合の他、被保険者は、権利行使等の委任後、日本貿易保険の指示があった場合は、日本貿易保険又は上記1の規定により日本貿易保険から委任を受けた第三者(以下「回収業者」という。)が行う回収に協力しなければならない。

(回収に要した費用の負担)

- 3. 被保険者は、権利行使等の委任後、日本貿易保険又は回収業者が回収のために要した費用について、取得した金額を限度として負担する。

(回収金の配分)

- 4. 日本貿易保険は、権利行使等の委任後日本貿易保険又は回収業者が当該債権について回収した金額があったときは、次の金額を遅滞なく被保険者に配分することとする。

(回収金額-A) x (1 - (支払保険金額 / (約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額))) + B

Aは、日本貿易保険が回収のために要した費用

Bは、約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に償還期限の翌日から保険金支払日(回収が保険金の支払を受けた日以前の場合には、当該回収のあった日)までの期間に応じ貿易保険共通運用規程に定める利率を乗じて得た額から保険金請求日までに回収した延滞利息(保険金請求までに回収した元本に係る延滞利息を除く。)を除いた額に支払った保険金の額の約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に対する割合を乗じて得た金額から既に被保険者に充当した金額を除いた金額又は回収した金額からAを除いた金額に支払った保険金の額の約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に対する割合を乗じて得た金額のいずれか少ない金額

(新)

(被保険者の直接受領)

5. 被保険者は、権利行使等の委任後に当該債権に係る入金があった場合は、1月以内に日本貿易保険にその旨通知するとともに、当該入金額全額を日本貿易保険が指定する日までに日本貿易保険に送金するものとする。この場合において、日本貿易保険は、当該入金額を上記4に定める回収金とみなし、上記4の規定に従って算定された金額を被保険者に配分することとする。

(返済計画の変更)

6. 被保険者は、日本貿易保険が自らの判断に基づき当該債権に係る決済条件等について変更を加えること又は日本貿易保険が経済合理的であると認める理由により当該債権を放棄することについて同意し、当該権限を日本貿易保険に付与する。

(権利行使等の委任の解除)

7. (1) 日本貿易保険は、理由の如何を問わずいつでも、権利行使等の委任を解除することができる。この場合において、被保険者の責めに帰すべき事由により当該債権の全部又は一部が返済されなかった場合には、被保険者は、日本貿易保険の請求に応じ、回収金の有無に拘わらず遅滞なく日本貿易保険が回収のために要した費用を支払うとともに、約款(貸付金債権等)又は約款(保証債務)の規定に基づき当該債権又は損害賠償金、違約金その他これらに類する金銭の回収に努めなければならない。
- (2) 被保険者から申込みがあり、日本貿易保険が承諾する場合には、日本貿易保険は、権利行使等の委任を解除することができる。この場合において、被保険者は、日本貿易保険の請求に応じ、回収金の有無に拘わらず遅滞なく日本貿易保険が回収のために要した費用を支払うとともに、約款(貸付金債権等)又は約款(保証債務)の規定に基づき当該債権又は損害賠償金、違約金その他これらに類する金銭の回収に努めなければならない。ただし、日本貿易保険が特に認めた場合は、この限りではない。
- (3) 上記(1)及び(2)の場合、日本貿易保険は、当該解除に起因して生じた一切の損害又は損失について賠償する責めを負わない。

(その他)

8. (1) 日本貿易保険は、権利行使等の委任の内容に関して影響を及ぼす事情の変更があったときは、被保険者に対して権利行使等の委任の内容の変更を申し込むことができる。
- (2) 被保険者は、上記(1)の申込みがあったときは、正当な事由がない限り、これに応じるものとする。

(注1)

4の算式中、支払保険金額は、損失防止軽減費用が含まれている場合には、当該費用を除いた金額とする。また、表示通貨が外貨の場合は、(当該費用控除後の)支払保険金額を保険金支払時に適用したレートで表示通貨に換算した「建値換算支払額」を用いる。

(注2)

同算式中、約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額は、建値ベースで計算する。また、付保損失額が対外損失額と異なる場合は、対外損失額を用いる。(回収金の配分の計算では、基本的に「代位比率」を用いる。ただし、B(控除利息充当予定額)の計算では、「てん補率」を用いる。)

- ・「付保損失額」…保険契約上の損失額
- ・「対外損失額」…貸付契約等上の建値損失額
- ・「代位比率」=支払保険金額(建値換算支払額)／対外損失額
- ・「てん補率」=支払保険金額(建値換算支払額)／付保損失額(建値ベース)

(旧)

(被保険者の直接受領)

5. 被保険者は、権利行使等の委任後に当該債権に係る入金があった場合は、1月以内に日本貿易保険にその旨通知するとともに、当該入金額全額を日本貿易保険が指定する日までに日本貿易保険に送金するものとする。この場合において、日本貿易保険は、当該入金額を上記4に定める回収金とみなし、上記4の規定に従って算定された金額を被保険者に配分することとする。

(返済計画の変更)

6. 被保険者は、日本貿易保険が自らの判断に基づき当該債権に係る決済条件等について変更を加えること又は日本貿易保険が経済合理的であると認める理由により当該債権を放棄することについて同意し、当該権限を日本貿易保険に付与する。

(権利行使等の委任の解除)

7. (1) 日本貿易保険は、理由の如何を問わずいつでも、権利行使等の委任を解除することができる。この場合において、被保険者の責めに帰すべき事由により当該債権の全部又は一部が返済されなかった場合には、被保険者は、日本貿易保険の請求に応じ、回収金の有無に拘わらず遅滞なく日本貿易保険が回収のために要した費用を支払うとともに、約款(貸付金債権等)又は約款(保証債務)の規定に基づき当該債権又は損害賠償金、違約金その他これらに類する金銭の回収に努めなければならない。
- (2) 被保険者から申込みがあり、日本貿易保険が承諾する場合には、日本貿易保険は、権利行使等の委任を解除することができる。この場合において、被保険者は、日本貿易保険の請求に応じ、回収金の有無に拘わらず遅滞なく日本貿易保険が回収のために要した費用を支払うとともに、約款(貸付金債権等)又は約款(保証債務)の規定に基づき当該債権又は損害賠償金、違約金その他これらに類する金銭の回収に努めなければならない。ただし、日本貿易保険が特に認めた場合は、この限りではない。
- (3) 上記(1)及び(2)の場合、日本貿易保険は、当該解除に起因して生じた一切の損害又は損失について賠償する責めを負わない。

(その他)

8. (1) 日本貿易保険は、権利行使等の委任の内容に関して影響を及ぼす事情の変更があったときは、被保険者に対して権利行使等の委任の内容の変更を申し込むことができる。
- (2) 被保険者は、上記(1)の申込みがあったときは、正当な事由がない限り、これに応じるものとする。

(注1)

4の算式中、支払保険金額は、損失防止軽減費用が含まれている場合には、当該費用を除いた金額とする。また、表示通貨が外貨の場合は、(当該費用控除後の)支払保険金額を保険金支払時に適用したレートで表示通貨に換算した「建値換算支払額」を用いる。

(注2)

同算式中、約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額は、建値ベースで計算する。また、付保損失額が対外損失額と異なる場合は、対外損失額を用いる。(回収金の配分の計算では、基本的に「代位比率」を用いる。ただし、B(控除利息充当予定額)の計算では、「てん補率」を用いる。)

- ・「付保損失額」…保険契約上の損失額
- ・「対外損失額」…貸付契約等上の建値損失額
- ・「代位比率」=支払保険金額(建値換算支払額)／対外損失額
- ・「てん補率」=支払保険金額(建値換算支払額)／付保損失額(建値ベース)

別紙様式第22

(新)

貿易代金貸付保険回収納付金返還請求書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者(保険利用者コード:)

住所

氏名 印

下記のとおり請求します。

記

保険証券番号		事故通番	
償還期限	年 月 日	通貨	(通貨コード:)
回収金納付日	年 月 日	保険の種類	
回収金納付額			
回収金返還請求額			
請求額の内訳			
返還請求事由			
連絡先	担当部署名: 担当者名: 電話番号:		
振込先	銀行名: 預金種目:普通・当座 口座名義:	本支店名: 口座番号:	

2020年10月1日更新

別紙様式第23

(旧)

貿易代金貸付保険回収納付金返還請求書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者(保険利用者コード:)

住所

氏名 印

下記のとおり請求します。

記

保険証券番号		事故通番	
償還期限	年 月 日	通貨	(通貨コード:)
回収金納付日	年 月 日	保険の種類	
回収金納付額			
回収金返還請求額			
請求額の内訳			
返還請求事由			
連絡先	担当部署名: 担当者名: 電話番号:		
振込先	銀行名: 預金種目:普通・当座 口座名義:	本支店名: 口座番号:	

2017年4月1日更新